

「天下富舞」2個で32万円

岐阜柿の新ブランド

卸売市場「史上最高値」



岐阜柿の新ブランド「天下富舞」が28日、名古屋市中心卸売市場北部市場に出荷され、桐箱に入った2個入りが32万4千円(税込)の高値で販売された。JA全農岐阜は「柿の卸売市場販売単価では史上最高値。岐阜の新たなブランドとして売り込んでいきたい」と声を弾ませる。

30万円で販売される岐阜柿の新ブランド「天下富舞」は名古屋市中村区、弘法屋名古屋駅フードターミナル店(JA全農岐阜提供)

JA全農岐阜によると、高値が付いたのは糖度が25度以上、重さ310g以上の3Lサイズで最高ランク品。愛知県豊山町の青果仲卸業「河悦」が市場で購入し、名鉄百貨店本店内のフルーツ専門店「弘法屋名古屋駅フードターミナル店」(名古屋市内)の店頭で30万円で並んだ。

同店は「飛び抜けた糖度とサクサクした食感が魅力。夕張メロンやルビーマンのように、岐阜産の高級フルーツとして定着してほしい」と願って高値で買った」と期待した。

(根尾文悟)